



【学校教育目標】
「つくる（創造） みがく（実践）」

帯広市立帯広第二中学校

『1学期を振り返り、充実した夏休みにしよう!』

7月は、文月（ふみつき）と呼ばれます。文月の由来は、7月7日の七夕に詩歌を献じたり、書物を夜風にさらす習慣があるからというのが定説にあり、文字に関係する月となっています。

最近、パソコンや携帯電話のメール等で文字を書くことが少なくなっているのが気になります。中学生のときは、文字をきちんと書いたり、文章をきちんと読んだりすることが大切だと思います。

さて、7月は、1学期のまとめの月です。皆さん、一人ひとりがこの1学期の学習、学校での生活や家へ帰ってからの生活を振り返ってみてください。また、保護者の方も一緒になって振り返ってみてください。

3年生…中学校卒業後の進路についても十分に考えていく必要があります。今までの自分をみつめ、将来の夢をしっかりと持ち、そのためにはどのように進路を進めていくことがよいのか。どう生活していくのかを考えてください。そうすることで、今、これから何をすればよいのかがはっきりしてくると思います。はっきりしたらそれに向かって力強く進んで行ってほしいと思います。

2年生…この夏休みから二学期にかけて本校のいろいろな活動の中心になります。この夏休みを活用して学習・生活の土台をしっかりと作ってほしいと思います。そのためには、いつまでもいろいろな人に甘えるのではなく、中学生らしい行動や活動をしてください。そうすることで、また新しい二中を創っていくことができます。

1年生…1学期が終わり、中学校生活にもだいぶ慣れてきたと思います。これからは、自分の考えをしっかりと持ち、責任ある行動や活動をしてほしいと思います。2学期には文化祭が行われます。この行事を一年生全員で協力して盛り上げ、クラスのまとまりをより一層強めてほしいとともに、皆さん一人ひとりが何かを得て真の中学生に一步近づくような成長を期待しています。

明日からは、待ちに待った夏休みが始まります。遊ぶことも結構ですが、この夏休みをどのように過ごすかを考え、しっかりした目標と、その目標を達成させる計画を立ててください。

また、自分の自由になる時間が多くあります。その時間を使って新しいことにチャレンジ（挑戦）してください。そうすることで今までとは違った夏休みになり、有意義な夏休みになるとともに、充実した2学期を迎えられると思います。

【夏休み期間中の大会予定】

今後（7，8月）の大会予定は、学校だより第3号でお知らせいたしましたが、夏休み期間の大会関係を次のとおり、お知らせいたしますので、応援をよろしくお願いいたします。 ※敬称略

7/27(金)～29(日)	第39回北海道中学校水泳大会～江別市(野幌運動公園総合体育館プール) 明日見 和佳(3年)～自由形／50m、100m 清水結斗(3年)～自由形／200m、400m
8/3(金)～4(土)	第39回北海道中学校剣道大会～小樽市(小樽市総合体育館) 菅原 人時(3年)
7/31(火)～8/2(木)	第48回北海道中学校バレーボール大会～札幌市(北海道立総合体育センターきたえーる) 男子バレーボール部
8/4(土)	帯広地区吹奏楽コンクール(帯広市民文化ホール)

全十勝中学校夏季大会を終えて～感動をありがとう！

3年生にとっては最後の部活動の大会である全十勝中学校夏季大会も終わりました。瞳を輝かせた二中学生が生き生きと躍動していました。会場で熱心に応援いただきました大勢の保護者・地域の皆様には、改めて感謝申し上げます。ご声援、ありがとうございました。

さて、今回の全十勝夏季大会で、見事に全道大会への出場権を得た選手の皆さんには是非とも全道大会で
 二中旋風を巻き起こし、全国大会出場を目指して欲しいと思います。

また、今回の大会で、敗退した部活動は、先輩から後輩へと引き継がれます。後輩の皆さんは、先輩の果たせなかった目標に新たに挑戦し、新たな栄誉と誇りを手に入れるために日々の努力を重ねてください。

勝つチームがあり負けるチームもあります。スポーツには、勝ち負けが存在します。

格好良く勝ったり負けたりしたいものです。特に負けた後の態度が真のスポーツマンシップです。

勝敗の中に隠れているもの、今まで流してきた汗、友達とのコミュニケーション、保護者の方の理解、指導者や担任の先生からの言葉など、人として忘れてはいけません。それらが自然と言動に表れるチーム・選手・生徒・人であってほしいと願います。

「見る気」「聞く気」「やる気」

「気」という字は、元気の気や空気の気、そのほか勇氣とか「病は気から」など、たくさんのことばに使われている字です。意味は、気持ちや心という意味と空気や大気など気体を表す意味があります。

ある一編の詩の中に、「見る気」「聞く気」「やる気」と3つの気が出てきます。この3つは、人が学んだり、成長していくためにとても重要なことで、私はすべて自分の気の持ちようで変わってくると思います。

例えば、毎日の授業や部活動を考えてみてください。勉強ができるようになりたいと思っている人、でも思うようにいかない。3つのうちどれかかけていないのでしょうか。

試合でいい結果を残したい。技術を向上させたい。でも思うようにいかない。3つのうちどれかが不十分ではありませんか。人が成長していくためには、学ぶということが不可欠です。

学ぶということは、見ることと聞くことから始まります。人間の元々持っている能力には、私はそんなに大きな差はないと思っています。今日まで皆さんは、小学校や中学校の義務教育までは、だいたい同じようなことを経験し、学習もしてきたはずです。しかし、同じことをやってもこの3つの気をもって取り組んだかどうかで、結果に差が出てきていると思います。

人は誰しも、心のどこかに、少しでも楽をしたい、怠けたいという弱い気持ちをもっているものです。すべては、気の持ちようなのだと思います。夢や目標を持ち、弱い気に打ち勝ち、日々、目の前の課題に取り組んでいける人が夢や目標を達成することができるのだと思います。

「人生二度なし」一度きりの人生だから目の前のことに全力で取り組む。全力とは、見る気を持って見て、聞く気を持って聞き、やる気を持って物事に取り組むということだと思います。

この夏休み、3つの気をしっかり持って過ごしてください。